

事業番号	09 03 04	事業改善シート (29年度実施事業分)	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検
事業名	農業改良普及事業	部局	農政部
		課・室	農業技術課
		実施期間	S23 ~
		E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)			
プロジェクト			
施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 1 夢ある農業を実践する経営体の育成		

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○現場において直接農業者に接し、新品種・新技術の実証展示ほを活用した生産指導や経営改善指導等に関する普及活動を通じて自主的に課題解決できる生産者を育成し、農業・農村の持続的な発展を図っている。 ○また、人農地プランづくりや農業の6次化支援等、地域の新たな課題の解決に向けた普及活動を実施している。 ○食品企業等の実需者ニーズを的確に把握した契約取引を行う新たな産地づくりを推進するなど時代に対応した普及活動を展開し、生産者の所得向上を図っている。	29年度 決算額	53,038 千円
		職員数	190 人
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 高度化する農業技術や環境と調和のとれた農業生産、多様化する流通・消費形態等へ順応できる農業経営者が育成され、農業・農村を担う組織づくりがなされ、地域農業の振興と活性化が図られている。 食品産業界が求める農産物を生産し契約取引を行う農業者が増加し、産地が育成がされ、農家所得の向上が図られている。 (主な実施内容: 農業改良普及センターにおける普及指導員による普及活動 など)		

事業 コスト	区分(単位:千円)						指標及びその達成状況					
	No	成果指標	27年度	28年度	29年度	30年度	29年度			達成状況		
							目標値	成果	達成状況			
予算額	前年度繰越											
	当初予算	61,669	62,029	60,257	64,410							
	補正予算	115										
	合計(A)	61,784	62,029	60,257	64,410							
Aの 財源	一般財源	35,889	34,312	32,206	36,401							
	県債											
	国庫支出金	25,302	26,736	27,219	27,219							
	その他	593	981	832	790							
決算額(B)	56,795	58,161	53,038									
概算 人件 費	職員数(人)	190	190	190	189							
	概算人件費(C)	1,572,440	1,503,660	1,539,380	1,531,278							
概算事業費(B(A)+C)	1,629,235	1,561,821	1,592,418	1,595,688								
成果指標 設定理由	①～⑤第2期長野県食と農業農村振興計画で指標としている項目のうち、普及活動の寄与度が高い指標を選定。											
目標に対する 成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 主な指標のうち、1等米比率は、目標を上回り実需者からの信頼確保につながった。 また、普及センターが生産者に商談会への積極的な参加を促すことにより、契約取引成約件数が目標を大きく上回り、農産物の販路拡大につながった。 有効求人倍率が高水準で推移していることによる影響もあり、新規就農者数は目標を下回った。 種無しぶどうについては、シャインマスカットの苗木が不足しており、面積拡大に抑制がかかり、目標を達成することができなかった。 											

2 今後の事業の方向性

今後、事業を どのように していきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	普及職員の高齢化が進んでおり、若手職員への技術の継承が急がれる。	普及センターのトレーナー制度を充分活用し、若手職員への技術の継承を進める。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数 (人)	29年度		30年度 (当初)
					(当初)	(決算)	
1		農業改良普及運営費	・県下10所の農業改良普及センターに普及指導員を配置して地域における課題を解決するため、普及活動を実施	190.00	46,793	41,086	50,988
2		農業改良普及事業費	・担い手の育成・確保や農業関係試験場が開発した新技術・新品種の普及、農業者の経営改善など協同農業普及事業の実施に関する指針に基づいた普及活動の実施	兼務	12,632	11,120	12,632
3		食品産業タイプ産地育成事業	・契約取引を志向する農業者等を対象とした農産物取引等に関する基礎知識習得研修会の開催 ・実需のニーズに応じて、契約取引を開始する上で必要となる、新品目・新品種等の栽培技術及び経営指導の実施	兼務	832	832	790
合計				190.00	60,257	53,038	64,410

事業改善シート附表

事業番号 09 03 04	事業名	農業改良普及事業				部局	農政部		課・室	農業技術課				<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検				
		細事業No	細事業名	項目	実施方法		29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）		29年度 実施状況	27年度 当初（千円）	28年度 当初（千円）	29年度			総合5か年計画	プロジェクト	県民協働事業改善
								要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）	番号	施策の総合的展開	予算（千円）	実施年度	主な点検区分結果		
1	農業改良普及運営費	農業改良普及運営費	直接	地域における課題を解決するため、県下10所の農業改良普及センターに普及指導員を配置して普及活動を展開する。	県下10所の農業改良普及センターに普及指導員を配置して地域における課題を解決するため、普及活動を展開した。	計画通り ○	47,846	47,957	46,793	46,793		41,086	1-3,1					
2	農業改良普及事業費	農業改良普及事業費	直接	担い手の育成・確保や農業関係試験場が開発した新技術・新品種の普及、農業者の経営改善等のため、協同農業普及事業の実施指針に基づき普及活動を展開する。	担い手の育成・確保や農業関係試験場が開発した新技術・新品種の普及、農業者の経営改善等協同農業普及事業の実施に関する指針に基づいた普及活動を展開した。	計画通り ○	13,230	13,091	12,632	12,632		11,120	1-3,1					
3	食品産業タイアップ産地育成事業	食品産業タイアップ産地育成事業	直接	農業所得の向上のため、契約取引を志向する農業者等を対象とした基礎知識習得研修会の開催や、実需ニーズを捉えた契約取引に必要な栽培技術及び経営指導の実施	契約取引を志向する農業者等を対象とした農産物取引等に関する基礎知識習得研修会の開催した。実需のニーズに応じて、契約取引を開始する上で必要となる、新品目・新品種等の栽培技術及び経営指導を実施した。	計画通り ○	593	981	832	832		832	1-3,1					
合 計								61,669	62,029	60,257	60,257	0	53,038			0		